



家庭学習の手引き



光明小学校では、学校と家庭が連携することで、学習内容がより確かに定着し、学力が伸びていくと考えています。この手引きを親子でお読みいただき、家庭学習にお役立てください。

家庭学習の意義



★ 学習内容の定着

学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。特に、国語や算数などの力は、毎日繰り返し学習することで、定着していきます。学習内容の定着が、自信につながります。



★ 自ら学ぶ習慣を付ける

毎日家庭学習を続けることにより、自ら学ぶ習慣が身に付きます。これは、中学校、そして、将来につながる大切な習慣です。少しずつでも継続することが、大きな力につながります。



家庭学習のポイント



☆ 子供の頑張りを認め励ます（関わり）

家庭学習をしている子供に親が関わることにより、コミュニケーションを図ることができます。家族のふれあいの機会が増えることは、子供の精神の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。書き取り帳のチェック、プリント確認、音読の聞き取りなどをして、ぜひ、お子さんの頑張りを認め、励ましてください。おうちの人や教師が、子供の頑張りを認め、ほめたり励ましたりすることによって、自信がつき、進んで学習しようとする意欲も次第に高まります。



☆ 集中できる環境で学習する

学習に取り組むときは、テレビを見ないようにしたり、整とんされた机で勉強したりするなど、集中できる環境で家庭学習に取り組むようにしてください。マンガやゲーム、スマートフォンなど、気が散るようなものが近くにあると、学習に集中できません。落ち着いて学習できる環境づくりをしてください。